



▲平成18年7月豪雨災害（上横野）

特集

梅雨・集中豪雨の季節

土砂災害に備える！

6月は土砂災害防止月間です。長雨や集中豪雨が多いこれからの季節、全国各地で土砂災害や水害が発生し、時には尊い命が奪われています。津山市では、山や丘陵地などの傾斜地が面積の多くを占めています。そのため、土石流や地滑り、がけ崩れなどの土砂災害発生危険性がある「土砂災害危険箇所」が約580箇所もあります。

土砂災害で身を守る最も確実な方法は「逃げる」こと。どこを通過して、どこに避難するか、どのタイミングで避難するか、誰と避難するかなど、万が一に備えて防災対策について再度確認してみましょう。

避難所はどこ？



日頃から家族全員で避難所や避難所までの道順を決めておくと安心です。道順は、災害危険箇所の近くを通らないようにしましょう。避難所は危機管理課や公民館などに置いている「市防災ハザードマップ」や市ホームページなどで確認できます。

